

# 釧路町立遠矢小学校

## 1 活動の概要

本校では、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てることをねらいとして、釧路開発建設部の河川環境保全の取組と連携して春・秋の2回「花咲かじいさんプロジェクト」を開催し、児童は湿原や河川の自然環境の大切さを学んでいます。

## 2 活動の様子

### (1) 春の花咲かじいさんプロジェクト

#### ① 植樹（第6学年）

木の成長や湿原の植生について学び、生態学的混班播法によって、ハルニシ、ヤチダモ等、28種類の植樹を行っています。



#### ② ポット苗作り（第5学年）

成長した苗床を1本ずつポットに移植する活動を学校中庭で行っています。



### (2) 秋の花咲かじいさんプロジェクト

#### ① 苗床作り（第4学年）

苗床を作って、樹木の種を植えます。作った苗床は、学校で管理し成長させます。



#### ② 種採取（第6学年）



第6学年は、春に植樹した樹木の成長の様子を確認するほか、釧路開発建設部の方から釧路川の自然について説明を聞いたり、学校周辺にある自然木から種を採取したりして、湿原の大切さについての理解を深めます。

## 3 Naviポイント

- 第4学年が作った苗床を第5学年がポット苗に移植し、第6学年が植樹するというサイクルのように、体系的な学習を計画・実施することが大切です。
- 自然環境保全の大切さを学ぶため、関係機関と連携を図るなどして、地域の教育資源を活用した体験活動を充実させることが大切です。